



# 議会だより

第67号

## 木津川市議会

## 12月定例会



バス路線存続に交付金の活用を……本 会 議…… 2～3

常任委員会…… 4～6

物価高騰対応重点支援金を審議……補正予算委員会…… 7

18人が市政を問う……一 般 質 問…… 10～19

うま〜できるかな  
コマまわしとふくらんだお餅

相楽小学校

# 交付金の活用を

12月定例会は、11月30日から12月19日まで、20日間の会期で開催。諮問1件、同意1件、議案21件、請願2件、発議3件を審議し、請願1件、発議3件を除き承認、同意、可決した。



議案一覧へ

## 議員報酬2万円アップ

特別職報酬等審議会の答申に基づいて、議員報酬を6年4月から月額2万円引き上げる。

の審議結果を尊重する。

### 反対討論

草水 基成

議員・特別職・教育長は、市民の模範となる立場。必要なことだが今は改正の時期ではない。

Q 報酬等審議会での議論の内容は。

A 16年間改定されなかったことや、府内14市の平均報酬額を下回っていることなど。

市民の生活が苦しくなる状況下での議員報酬引き上げは、市民の理解を得られない。

小見山 正

府内の市で最も低い報酬。市民等の代表で構成する特別職報酬等審議会

賛成討論 倉 克伊

非正規職員である会計年度任用職員の給与を6年4月から改定する。

Q 正職員は5年4月か

非正規職員の給与アップ

賛成多数で可決 (賛成15人・反対4人)

賛成多数で可決 (賛成15人・反対4人)

賛成討論 宮嶋 良造

合併後初の改定。議員の役割・仕事量は多い。意欲のある若い議員が増えるよう引き上げは必要。

修正案を提出

5年4月にさかのぼって給与改定を行う。

原案賛成討論 森本 隆

扶養から外れることで、配偶者扶養手当が不支給等の不利益を受ける職員がいるので、原案賛成。

修正案は賛成少数で否決 (賛成4人・反対15人) 原案は全員賛成で可決

## 補正予算第6号

予算の執行状況や進捗に応じた増減。また、人事院勧告による人件費の増額補正。総額16億3619万円増額。

Q キャッシュレス決済による販売促進や、完売したプレミアム商品券事業の評価は。

A 大変好評だったので引き続き検討したい。

全員賛成で可決

## 補正予算第7号

国の補正予算で、エネルギー価格や物価高騰の影響を受けた市民や事業者に支援するもの。総額

5億6914万円増額。

Q 交付金の3089万円は廃止・減便等のバス路線にどう反映するのか。

A 移動手段の確保が一番大事。交付金の活用で持続可能な公共交通体系の維持に努める。

全員賛成で可決



奈良と加茂を結ぶ路線バス (南加茂台)



# バス路線存続に

## 児童発達支援センター4月開設

相楽療育教室を廃止し、機能を拡充した児童発達支援センターを6年4月に開設する。

**Q** ペアレントトレーニングやソーシャルスキルトレーニングを行うのか。  
**A** 開設後、利用の有無を確認し、行っていく。

**修正案を提出**  
運営協議会の設置を加える。

### 原案賛成討論

柴田はすみ  
待ち望んだセンター開設。協議会設置については研究不足が否めない。もっと議論すべき。

### 修正案賛成討論

西山幸千子  
関係者が待ち望んでいた児童発達支援センターの運営が、より良くなるようにとの趣旨に賛成。



4月から児童発達支援センターに

**修正案は賛成少数で否決（賛成4人・反対15人）**  
**原案は全員賛成で可決**

## 交流会館の指定管理

中央交流会館と西部交流会館を6年4月から5年間、緑と文化・スポーツ振興事業団に指定するもの。

**全員賛成で可決**



中央交流会館

## 加茂文化センターの指定管理

6年4月から5年間、日本環境マネジメント㈱に指定するもの。

**Q** 指定管理の応募方法と結果は。  
**A** 公募型プロポーザルを実施。市民アンケートで要望を聞き、加味した。

**全員賛成で可決**



加茂文化センター

## 山城総合文化センター等の指定管理

6年4月から5年間、日本環境マネジメント㈱に指定するもの。

**Q** 1社のみの応募だが、もっと広い告知方法を考えるべきでは。  
**A** 1社であっても、基準点を決めており、十分に上回った。

**全員賛成で可決**



山城総合文化センター

## 会計年度任用 職員の給与改正

### 総務文教委員会

12月4日に委員会を開会し、議案9件、請願1件を審査した。

全議案可決・請願1件不採択

#### 会計年度任用職員の給与 と条例改正

**Q** 総務省通知に基づき、遡及改定すべきでは。

**A** 扶養手当・年収の壁など不利益が生じる可能性もあり遡及しない。

#### 修正案を提出

実施時期の6年4月を5年4月とする。

#### 原案賛成討論

合意の上の任用で不利益も想定されるため。

修正案は賛成少数で否決  
原案は全員賛成で可決

#### 職員の給与改正

**Q** なぜさかのぼるのか。  
**A** 総務省からの指導。

#### 全員賛成で可決

#### 議員報酬2万円アップ

**Q** 月額37万円になった理由。  
**A** 府内14市の平均は42

万円。審議会の議論の結果、2万円増額の答申。

#### 反対討論

身を切る改革から特別職の手当ても含め反対。

#### 賛成討論

若者が議員を目指す時に一定の報酬は必要。

#### 賛成多数で可決

#### 特別職の期末手当改正

**Q** 期末手当は改正されるが、審議会で給料が据え置きとなった理由は。

**A** 府内平均値に達しており現状維持となった。

#### 賛成多数で可決

ゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願

#### 請願項目

- ① 学校給食費の無償化を。
- ② 教職員の増員を国に求める。

(請願はp8参照)

請願者からの意見陳述、質疑の後、自由討議。

#### 反対討論

給食費の無償化は、財源の確保を考慮すべき。

#### 賛成討論

教育は無償が大原則。国を動かすことも必要。

項目別採決の結果、請願は賛成少数で不採択。

## 研修報告

○11月16日、広島県呉市で「小中学校一貫校について」を研修。

小中9年間を、4・3・2年ごとに区分する一貫教育を実施。



総務文教委員会研修（総社市）

小中一貫教育推進コーナー  
ディネーターを各中学校に1人と加配講師を1人配置し、研究指定校、ICT教育に取り組む。

○11月17日、岡山県総社市で「過疎化対策とグローバル人材育成について」を研修。

幼小中連携による英語教育でコミュニケーション能力と、外国人や地域の人々と関わり合う体験を通して豊かな人間関係を養うことを目的に「英語特区」を導入。

オーストラリアの学校と姉妹校交流事業を実施するなど、英語を活用した授業や学校行事に取り組んでいる。

市教育委員会が独自の取り組みを進めていたことが参考になった。



# 児童発達支援センター開設

## 厚生委員会

12月5日に委員会を開会し、議案5件、請願2件を審査した。

**全議案可決・請願1件採択**

### 4月から児童発達支援センター開設

職員体制は。

児童発達支援事業に6人。食事提供補助1人、保育等訪問支援1人、相談支援2人を予定。

児童発達支援センター運営協議会の設置は。

保育所等の訪問による情報交換、障害がある18歳未満の子の保護者からの相談への助言や指導等を行うので、運営協議会の設置予定はない。

### 修正案を提出

条文に「運営協議会を

設置する」を追加する。

### 修正案賛成討論

条文を追加することで、よりよいセンターの運営ができるものと期待する。

**修正案は賛成少数で否決  
原案は賛成多数で可決**

### 国保税条例の改正

産前産後期間の保険料免除に対する財源は。

国1/2、府1/4、市1/4の負担割合で一般会計から繰り入れる。

申請の方法は。

出生届提出時に案内

するが、出産育児一時金直接支払制度を選択すれば申請の必要はない。

**全員賛成で可決**

**障害者福祉タフシー  
利用券の用途拡充を  
求める請願**

(請願はP8参照)

紹介議員から請願内容の説明を受け、質疑。

府内でガソリン代にも使える自治体は。

近隣では、精華町、京田辺市、久御山町、宇治市、城陽市。

**全員賛成で採択**

**ゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願**

### 請願項目

- ③保育士の配置基準の引き上げを国に求める。
- ④放課後児童クラブに正

職員の配置を。

(請願はP8参照)

請願者からの意見陳述、質疑の後、自由討議。

**項目別採決の結果、請願は賛成少数で不採択**

## 研修報告

○11月9日、愛知県蒲郡市で「子ども生活習慣病予防について」を研修。

平成24年の調査でメタボ該当率が愛知県でトップであり、特定指導を受ける人数がワーストであった。健康づくりを市の重点施策とし、メタボ該当にならないために子どもの頃から生活習慣病予防の取り組みとして、「朝ごはん50日チャレンジ」などを実施。

○11月10日、岐阜県各務原市で「フレイル予防の取り組みについて」を研修。

2年度からフレイル予

防推進委員会を設置し、自らの健康管理、健康ウォーキングや料理教室、診断、早い時期からの健康づくりの大切さを学ぶことができた。



厚生委員会研修（各務原市）

# 下水道使用料 値上げの影響

## 産業建設委員会

12月7日に委員会を開会し、議案4件を審査した。

全議案可決

### 下水道会計補正予算

Q 5年1月の使用料値上げの影響は。

A 一般会計の負担が4年度予算より1億4500万円減額。

### 反対討論

組織体制の見直しはわかるが、将来を支える若い技術者の確保がない。

### 賛成討論

今回の補正は、決算見込みからの確にとらえ、よく精査されている。

賛成多数で可決

### 水道会計補正予算

Q 上下水道事業管理者が不在で部長が職務代理者となっているのか。

A 管理者の権限事務を引き継いでいる。

Q 広域化の議論は。

A 府の審議会で行われ、幹事会等で市も意見を述べている。

全員賛成で可決

### 吐師松葉公園を追加

Q 今後の公園の管理は。  
A 市の制度を利用し、地元で行っているところもある。申し出により自主管理は可能。

全員賛成で可決

### 市道の路線認定

Q 道路の長さや幅員は。  
A 吐師松葉5号線は88・9m、6号線は116・3m、幅員は6m。

全員賛成で可決

## 研修報告

○11月7日、静岡県富士宮市で道の駅朝霧高原を視察。  
平成12年にオープンし、開設事業費は、国土交通省6億円、市2億6千万円（うち県の補助金6千万円）。

運営については開設前に選考委員会で事業者を決定し委託している。  
3年に「防災」道の駅に選定された。

度に登録された。  
農地の集積率は57%で、地域の担い手である認定農業者は減少しているが、認定農業者と農地所有適格法人の数は増えており農業者認定者に占める割合が大きくなっている。  
地域全体で運営するための方法を構築されたことが参考になった。



市道吐師松葉5号線の認定



産業建設委員会研修（富士宮市）



# 物価高騰対応重点支援金を審議

## 補正予算特別委員会

12月8日、18日に委員会を開会。

一般会計予算を16億3619万円増額（第6号）、5億6914万円増額（第7号）の審査を行った。

### 主な質疑

#### 補正予算第6号

台風7号の被害対策

Q パイプハウスの被害状況は。

A 上粕地域25棟、木津地域1棟。1棟当たり15万〜20万円の被害。補助制度により府50%、市25%を交付見込み。

キャッシュレス決済キャンペーンの成果は

Q 販売促進の成果は。  
A 事業者数は約100店舗増加した。  
前月比で利用額が約1・5倍に増加。

こども家庭センター開設

Q 機能と体制は。

A 子育て世代包括支援センター「宝箱」と家庭児童相談室の児童福祉部門が一緒になる。

今後、臨床心理士、保育士を充実したい。

木津川台駅前整備事業

Q 事業費増額の理由は。

A JRとの協議による変更と材料費・人件費高騰の増加。

全員賛成で可決

#### 補正予算第7号

路線バス運行費支援金

Q 支援金の算出根拠と今後のバス再編は。

A 3年度と4年度の運行経費の物価高騰による差額分から算出。市内3路線の再編については、協議を進めていく。

非課税世帯に7万円支給

Q 物価高騰支援給付金の支給方法と時期は。

A 市からの通知と申請。早期の給付を目指す。

米生産者応援給付金

Q 高温による被害の状況は。

A 水稻の収穫が例年より1割減。1等米の比率



台風被害にあったパイプハウス

は3年74・8%、4年67・5%が5年7・3%と激減。

全員賛成で可決

### 補正予算第6号・7号の主な事業

- ・キャッシュレス決済販売促進委託料……………2,065万円増
- ・災害復旧事業(台風7号)……………733万円増
- ・エネルギー・食料品等価格高騰  
重点支援給付金……………4億7950万円皆増
- ・路線バス事業者運行費高騰対策一時支援金………3089万円皆増

						委員	副委員長	委員長
//	//	//	//	//	//	野田	山本	森本
高岡	柴田	西山	草水	山本	山崎	えり	和延	隆
伸行	はすみ	幸千子	基成	しのぶ	光祐			

# 請

# 願

# 意見書

障害者福祉タクシー利用  
券をガソリン代にも

請願者 福祉タクシー

利用券の用途拡充を求め  
る有志の会

紹介議員 全議員

請願項目

障がい児・者の移動支  
援である福祉タクシー利  
用券をガソリン代にも利  
用できるように。

全員賛成で採択



ガソリン代への拡大が望まれ  
る福祉タクシー利用券

ゆきとどいた教育条件と  
子育て環境を求める

請願者 木津川市いき

いき子育てネットワーク  
紹介議員 宮嶋 良造

山本しのぶ 谷口 英子

請願項目

①学校給食費の無償化を。  
②教職員の増員を国に求  
める。

Q 府内で給食費無償の  
自治体は。

A (請願者) 4町1村。

賛成討論 西山幸千子

子どもが不安なく学校  
給食を楽しむ。教職員増  
で悩みを抱える子どもに  
もプラスになり、賛成。

反対討論 柴田はすみ

給食費無償化は国・府  
と連携。教員不足は働き  
方改革等で抜本的な見直  
しが重要なことから反対。

賛成討論 谷口 英子

給食は教育の一環であ  
り無償化すべき。教員の  
人権を保障して初めて子  
どもの人権が保障される。

請願項目

③保育士の配置基準の引  
き上げを国に求める。  
④放課後児童クラブに正  
職員の配置を。

賛成討論 宮嶋 良造

4・5歳児30人に保育  
士1人は75年間も同じ。  
学童指導員は全員非正規  
で不安定。正職員が必要。

全項目賛成少数で不採択

①賛成7人・反対12人  
②賛成4人・反対15人  
③賛成6人・反対13人  
④賛成4人・反対15人

政治資金パーティー券  
疑惑の解明を求める

提出者 宮嶋 良造

賛成者 山本しのぶ

谷口 英子

自民党各派閥の政治資  
金収支報告書へのパーテ  
ィー券収入の不記載と1  
千万円超のキックバック  
の不記載が発覚。政治資  
金規正法違反疑惑の徹底  
解明を政府に求める。

賛成少数で否決  
(賛成4人・反対15人)

「健康保険証」廃止の  
延期を求める

提出者 宮嶋 良造

賛成者 福井 平和

山本しのぶ 谷口 英子

市民のマイナ保険証へ

の信頼を得るには一定の  
時間が必要なため、健康  
保険証の廃止を延期する  
よう求める。

反対討論 大角 久典

ヒューマンエラーなど  
が問題とされるが、国民  
が安心して活用し、実効  
的な仕組み作りに期待。

賛成討論 福井 平和

国民世論に反し、健康  
保険証の廃止を強行すれ  
ば、医療現場は大混乱に  
陥ることは必定、延期を。

賛成少数で否決  
(賛成7人・反対12人)

保育士の配置基準の  
引き上げを求める

提出者 西山幸千子

賛成者 福井 平和

山本しのぶ 谷口 英子

4・5歳児クラスの保  
育士の配置基準は75年間  
も見直しされておらず、  
多様な保育ニーズに対応  
できていない。

保育士の配置基準を引  
き上げるよう国に求める。

賛成少数で否決  
(賛成6人・反対13人)



ニーズの多様化が進む保育現場



採 決 結 果		議案名(第4回定例会)											
		議員報酬等に関する条例の一部改正	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正に対する修正動議	児童発達支援センター条例の制定に対する修正動議	政治資金パーティー券問題に伴う政治資金規正法違反疑惑の徹底説明を求める意見書	「健康保険証」廃止の延期を求める意見書	保育士の配置基準の引き上げを求める意見書	木津川市のすべての子どもたちにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願			
										学校給食費の無償化を	教職員の増員を国に求める	保育士の配置基準の引き上げを国に求める	放課後児童クラブに正規職員の配置を
議 員 名	会 派 名												
野田 えり	コスモス	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×
福井 平和	コスモス	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×
兎本 尚之	コスモス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
森 本 隆	コスモス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
堤 征一郎	自 民 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山本 和延	自 民 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
倉 克 伊	自 民 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山崎 光祐	維 新	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
小見山 正	維 新	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
谷川 光男	維 新	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
西山幸千子	共 産 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮嶋 良造	共 産 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大角 久典	公 明 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
柴田はすみ	公 明 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
玉川 実二	改 革	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
高岡 伸行	改 革	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山本しのぶ	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
谷口 英子	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
草水 基成	無 会 派	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
長岡 一夫	自 民 党 議 長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採 決 結 果		可 決	可 決	可 決	否 決	否 決	否 決	否 決	否 決	不 採 択	不 採 択	不 採 択	不 採 択

コスモス＝新風コスモスの会 自民党＝自民党木津川 維新＝日本維新の会 共産党＝日本共産党木津川市議員団  
 改革＝改革木津川 無会派＝会派に属さない議員

一般質問

# 18人が市政を問う

一般質問では、議員が調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに政策提言を行い、行政（市長）に方針や見解を問うものです。

答弁者の肩書きは省略しています。

市議会中継  
スマホに対応



## 子どもを守る安全対策を早急に

### 学校の要望を受けて実施を進める

**Q** ①通学路の改善状況は。②停止線などの路面表示の管理は。③今後さらに実施する予定は。

し充実を図る。路面表示は更新する。

**A** ①現

地域防災力の充実強化を

②横断歩道のカラー化等実施。③道路管理者・警察・公安委員会等と連携

**Q** ①防災訓練の成果は。②情報メール等の成果は。③戸別受信機が有効と考えるが、高齢者世帯への伝達は。④伝達不

②横断歩道のカラー化等実施。③道路管理者・警察・公安委員会等と連携

④あらゆる手段を活用し伝達に努める。⑤情報伝達等の訓練を実施予定。



日本維新の会  
たにがわ みつお  
谷川 光男

良の防災無線改善の実施は。⑤今後の防災訓練の計画は。

**A** ①防災意識の向上が図れた。②参加は約千人。③地域ごとに避難支援の検討も依頼。

④あらゆる手段を活用し伝達に努める。⑤情報伝達等の訓練を実施予定。

## 農業者応援の取り組みを

**Q** ①販売農家数・新規就農者の実態は。

②農地の集団化は。

③京野菜等の援農成果は。

④ほ場整備の推進計画は。

**A** マチオモイ①660戸。就農者あり。

②地域計画により集積。

③府と連携して支援。

④高田、木津町・市坂地区で協議を進めている。



地域ぐるみで子どもの見守りを





かつての精霊流しの情景（昭和初期）

## 6年度の事業推進に際して提言 行政パラダイムシフトを推進

**Q** 地球沸騰化（異常気象）により、熱中症による緊急搬送は、4年同期比約2・3倍、体育館の空調設備の対応は、

**A** **教育部** 暑さを考えると、空調設備導入の必要性を強く感じる。

**Q** 9月議会の答弁で市全体として検討が

**A** **市長** 生命の危機がある気象状況を踏まえる必要があると認識。非常に優先順位の高い事業だ。

**Q** 岡山県総社市では、180人の児童・生徒に対し71人が校区外か



改革木津川

たまがわ じつじ  
玉川 実二

ら通学。これが本来あるべき「学校選択制」ではないか。本市ならではの教育とは。

**A** **教育部** 各校において特色ある教育活動を行い外国語活動や、ICTの活用に注力する学校など特質に応じて教育課程やプログラムを組ん

でいる。

**Q** いくつかの近隣自治体では、給食費無償化を推進。自治体独自でできる事業では、本当に困っている人に給付を。

**A** **政策監** 国の施策として考えるべき。当然、必要なものについて、庁内で検討していく。

## 地域に残る伝統行事に支援を 代替案を地元と調整をする

**Q** お盆の伝統行事である精霊流しが消滅の危機を迎えている。地元の取り組みを助ける形で、今後も貴重な地域の文化が継承できるように行政が支援をしては。

**A** **市民部・総務部** 供物回収のコンテナは設置できない。地元の要望も踏まえて行事が存続できるように調整したい。

障がい者への助成を

**Q** 視覚障がい者の方が自らの体調を管理できるように、音声付きの体温計と体重計は市の助成対象となっている。

**A** **健康福祉部** 今後必要に応じて総合的に検討していきたい。



自民党木津川

つつみ せいいちろう  
堤 征一郎

市役所の職場環境改善を

**Q** 市の職員は正職員が少ない。労働環境の整備も不十分である。

また、時間外勤務の際に職務に集中できる環境となっていない。幹部職員も含め、改善の余地はないか。

**A** **市長室** 今後、引き続き職員の健康管理や労働環境の向上に努めたい。



空調設備導入で安全・快適・楽しい授業を



高く積み上げられた盛り土（鹿背山）

## 市民のため路線バス運行の継続を

### 事業者や地域と検討していきたい

**Q** 急に11月9日に奈良交通から市内の3路線バスの廃止が提案された。

① 存続に向けて、話し合いは行われているのか。  
② 過疎債を利用しては。  
③ 利用者のために市が考えていることは。

**A** マチオモイ ①市長が本社に要望。事務担当者が協議を重ねているが、赤字路線の休止は事業者の方針。

② 赤字分に過疎債すべてを使うことはできない。  
③ 国の交付金の活用で6年度の運行を確保したい。



日本共産党  
にしやま さちこ  
西山幸千子

### 違法な盛り土問題

**Q** 市内で無許可の残土処分が行われたり、届け出以上に搬入している場所もある。対策は。

**A** マチオモイ・建設部 未届けは6件3人。所有者・家族に対し粘り強く指導を進める。

### 国際交流を身近に

**Q** ①中学生のサンタモニカ派遣事業で同じ家庭からの参加人数は。より多くの家庭から行ける仕組みに改善すべきだ。

**A** ②外国籍など日本語支援が必要な児童への対応は。① 16世帯、33人。子どもの意欲を公平に審査している。② 日本語指導教員や翻訳ソフトの活用。

## 体育館にエアコン設置を

### 中学校を優先に設置を検討

**Q** 昨今の気温上昇は、空調設備の必要性は認識を与え、熱中症のリスクが増大している。抜本的な対策が必要と考えるが。

**A** 教育部 猛暑への対応や熱中症対策への配慮は行っているが、体育館は学校施設、避難所（施設として使用するため、逼迫している。期限までに

**Q** 市長のエアコン設置の考えは。

**A** 市長 中学校が優先になると思う。

**Q** 有利な緊急防災・減災事業債（緊防債）の期限が7年度末に迫っている。期限までに

**A** 教育部 災害時、LPガスは可搬性があ



自民党木津川  
くら かつよし  
倉 克伊

完工すべきでは。

**A** 教育部 緊防債は、充当率100%、交付率70%で他の補助制度に比べても有利である。

**Q** 災害時を考えるとLPガスの災害バルク等設備が有利では。

**A** 教育部 災害時、LPガスは可搬性があ



LPガスによるエアコン設置体育館（八幡市男山東中学校）





相楽（山城）地方中学校総合体育大会の  
在り方も検討すべき

**Q** 9月の定例会でも  
取り上げた公立中学  
校の教員の働き方改革に  
ついて、6年度に向けた  
改善は。

**A 教育部** これまで取  
り組んできた改革を  
進めるとともに、さらに  
教育課程の見直しと点検  
を各学校へ指示している。

**A 教育部** これまで取  
り組んできた改革を  
進めるとともに、さらに  
教育課程の見直しと点検  
を各学校へ指示している。

**Q** 相楽（山城）地方  
中学校総合体育大会  
や駅伝大会に向けた練習  
の取り組みはどのように  
扱っていくのか。

**A 教育部** 各学校によ  
り対応は異なる。中  
学校体育連盟主催事業で  
あり、大会の在り方はこ  
れからの課題。

**Q** これからの部活動  
指導の在り方は。

**A 教育部** 各校長と  
相談して在り方を検  
討している最中である。

また、5年度は部活動  
の外部指導員を相当数拡  
充した。さらなる人員確  
保に努めていきたい。

地域移行へ向けた受け

さらなる見直しを進め改善を図る

公立中学教員の働き方改革は



日本維新の会  
やまざき こうすけ  
山崎 光祐

皿作りも今後努めてい  
きたい。

市内のバス路線の見直しを

地域の方と維持できる方策を検討

**Q** 奈良交通より路線  
バスの再編について  
説明があった。今後のバ  
ス路線全体の見直しが必要  
では。

**A マチオモイ** 4月以  
降の運行は事業者、  
地域の方と協議を行い維  
持できる方策を検討する。

**Q** コミバス山城線の  
木津駅行きは上狛南  
部にもバス停を設置すべ  
きでは。

**A 副市長** バス停の新  
設は、協議会で意見  
交換後、設置は可能。

**Q** 市内小中学校の登  
下校時の交通事故件  
数は。

**A 市長** 少し柔軟に議  
論を進めたい。

**登下校時の安全対策は**

津駅東口を終点に変更し  
ては。



改革木津川  
たかおか のぶゆき  
高岡 伸行

**A 教育部** 2年度28件、  
3年度26件、4年度  
30件。

**Q** 見守り活動は木津  
小、相楽小、城山台  
小では有償でされており、  
今後は、全小学校に拡大  
すべきでは。

**A 教育長** より多くの  
ボランティアの協力  
を募る。

拡大の考えはない。



山城支所駐車場にバス停の設置を



けいはんなアバターチャレンジ2023プレ大会

## けいはんな万博への取り組みは

### 木津川アートを新たなステージへ

**Q** 「けいはんな万博2025」の開催時期と、市の参画は。

**A 政策監** 7年4月から10月にかけて、けいはんな学研都市内で実施。木津川アートの新展開とともに、「ロボット大運動会」や、子どもたちが参加できるイベント

など、学研都市を担う市の魅力を実感頂けるよう、賛同する106の機関と検討中。

### JR奈良線複線化完成を

**Q** 第2期工事における市の負担率と負担額は。

**A マチオモイ** JRと府の負担分を含めた市の負担率は、11・68%。負担額は、総額17億3458万円。

**Q** 第3期工事で予想される難所工事は。

**A マチオモイ** 樺井大塚山古墳や6本の天井川、木津川架橋等。



新風コスモスの会

ふくい ひらかず  
福井 平和

若者議会や新年度予算は

**Q** 若者世代の意見聴取の開催計画は。

**A 政策監** 年度内に開催できるよう検討中。

**Q** 国の6年度コロナ対応交付金は。

**A 総務部** 国の特別な財政措置は見込めないものと認識している。

## 路線バス廃止への対応策は

### 収支均衡がとれる対策を検討

**Q** 奈良交通から、加茂線、城山台線の廃止が通告された。現状と対策は。①収支の状況は。②通勤、通学の方への説明は。③過疎債や循環型基金の活用は。

**A 市長・マチオモイ**

①4年度は加茂線で2917万円、梅美台・



公明党

しばた  
柴田はすみ

パートナーシップ制度は

**Q** 全ての市民が自分らしく生き、互いを認め合える社会の実現を目指すパートナーシップ

制度の導入を求める。

**A 市民部** 先進地の事例を参考に導入に向けて検討する。

### 交通安全対策は

**Q** 冬場にカーブミラーが曇って危険な箇所がある。曇らないカーブミラーに交換を。

**A 総務部** 他市での費用対効果を踏まえて判断する。



利便性の良い交通体系を  
(廃止が通告された奈良交通加茂線)



市名を象徴する水辺に親しむ場を（木津川）

**Q** 決算の成果の報告書は、川西市のように政策別の分析や事業目的、コスト情報等を示せば、事業に対する明快な分析力が備わるのでは。

**A 総務部** 他の自治体の成果の報告書の在り方や行政評価も含めて、効率的な手法を研究する。

**Q** 過去に一般開放で電動可動式バスケットゴールが故障。学校教育に考慮して、同事業で同設備使用不可になったが、子どもの個性と能力を伸ばす対応を。

**Q** 府立山城郷土資料館のほか、7年の特別史跡を目指す恭仁宮跡

**A 市長** ここ数年、非常に大きな動きが集中している地域。チャンス逃さず、この地域の発展に注力した取り組みを関係部署と連携していく。

詳細に分析した決算成果報告書を  
議会と議論した中で現行様式



無会派 草水 基成

**A 教育部** 学校とも十分に協議して、施設を有効的に利用できるよう検討する。

の周りには大井手用水路、加茂浜等の観光資源がある。観光として活用できるよう、国や府に働きかけ連動した整備等を。

非正規職員の待遇改善を急げ

非正規職員は市政の重要な支え

**Q** ①非正規職員である会計年度任用職員の現状は。②総務省通知の通り待遇改善を図れ。週15・5時間以上勤務者に期末手当の支給を。③正職員と同じ勤務時間の非正規職員は退職手当を支給するが、市はあえて15分短い勤務にして退職

金を払わないのはなぜか。

**A 市長室** ①保育士166人、事務補助員105人など737人が勤務。女性が91%。

同じ勤務時間で給料を比較すると正職員の59%。②期末手当は週20時間勤務で支給。③職務内容で15分短い勤務にしている。

**Q** 公費による職員の人権研修に部落解放の名前が付いている。地域改善の対策法は21年前に失効した。行政の公平性・中立性を歪める研修参加をやめ、実行委員会を解散を。

**A 市長・政策監他** 交付金は1億6千万円弱。効果がすぐに見えるような施策を考える。



日本共産党  
みやじま 宮嶋 良造

部落解放は市政を歪める

**A 市民部** 同和対策事業は終了したが、部落差別は現存する。一層の取り組みが必要。

物価高騰対策に力点を



不公正な同和行政は直ちにやめるべき



## 木津川市議会だより 67号 ● 16

## 市の人口減少の要因は

### 20歳代の日本人の転出超過

**Q** 4年9月に人口8万人を超えたが、5年4月には8万人を下回り、全国と同様に市の人口も減少傾向にある。人口動態の分析と対策は。

**A** **マチオモイ** 3年から出生数よりも死亡数が上回った。4年は市内企業に就業する外国人を進める。



新風コスモスの会  
うもと たかゆき  
**鬼本 尚之**

**Q** 木津駅東側の渋滞対策に取り組み、中心都市拠点としての都市形成を進める考えは。

**A** **建設部** 木津駅東側については、市のまちづくりにおいて、発展の可能性のある土地と考えている。今後、ロータリーの形状も含め、この

地域全体の土地利用を検討していく必要があると考えている。

**Q** 第2次総合計画の後期基本計画に市長の意向の反映は。

**A** **マチオモイ** 市長の目指す市の将来像に向かって取り組んでいく指針となるよう、計画作成を進めていく。

R5年	自然動態			社会動態		
	出生	死亡	差	転入	転出	差
1月	41	28	13	168	161	7
2月	42	25	17	196	168	28
3月	42	62	-20	417	506	-89
4月	38	58	-20	296	265	31
5月	40	67	-27	205	199	6
6月	51	47	4	156	203	-47
7月	50	56	-6	190	192	-2
8月	32	64	-32	182	196	-14
9月	35	64	-29	155	158	-3
10月	42	49	-7	193	186	7
11月	50	67	-17	170	145	25
12月	37	29	8	121	76	45
合計	500	616	-116	2449	2455	-6

市の人口動態の数値表

## 住民に再度説明会を

### 2年11月に3会場で開催済み

**Q** 4年2月に相楽台自治会連合会が、市に提出した「木津西消防出張所廃止に反対の意見書」を引き継いでいるか。

**A** **市長** 要望を受けたことや、対応したことについて聞いている。

大谷交差点の改善を

**Q** 中央分離帯が原因で、緊急車両が反対車線を走行する事例があった。国交省との協議は進んでいるか。

**A** **総務部** 木津警察署が大谷交差点の渋滞緩和のために、信号機の



無会派  
やまもと  
**山本しのぶ**

時間間隔を調整中。結果を受け、協議を再開。

災害時の多言語支援は

**Q** 5年11月に実施の防災訓練に外国人住民参加者は0人だった。今後の対応は。

**A** **教育部** 学校の意見を十分聞き検討する。

**A** **教育部** 国際交流協会と実施日なども調整をしていきたい。

学校に冷水機設置を

**Q** 学校の水は、受水槽に貯められた水。飲み水用に、水道直結型冷水機導入の考えは。

**A** **教育部** 学校の意見を十分聞き検討する。

水筒が空になっても水を足せるのでうれしい！



泉南市立小中学校の子ども達の声

4年に大阪府泉南市立全小中学校に設置された冷水機（ボトル給水型）

## 通学路の安全性を高めては 見守りの強化策を検討中

**Q** ①通学路の交通事故件数は。②シルバー人材の活用を広げては。③危険箇所を保護者や地域と共有すべきでは。

**A** **教育部** ①元年度15件、2年度28件、3年度26件、4年度30件。②城山台小等は特例。③検討していく。

いじめゼロの木津川市に

**Q** ①いじめアンケート結果は保護者に周知しているか。②子ども主体のいじめ防止の取り組みはあるのか。

**A** **教育部** ①していない。②特化したものはないが人権教育を実施。

共生社会を実現しよう

**Q** ①障がいのある方の避難訓練はあるのか。②障がいのある方の雇用は。③共生社会に対する市長の姿勢は。

**A** **総務部・市長室** ①実施していない。地域に協力要請していく。



無党派  
たにぐち 英子  
谷口

街路樹の剪定時期は

②2年から5年まではゼロ。③啓発と実践に取り組む。

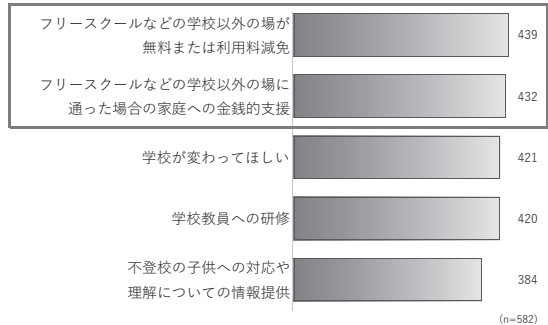
**Q** 街路樹の強剪定で景観を害しているのでは。

**A** **建設部** 樹種に合わせた適切な剪定方法である。



枝葉を全て切られた街路樹

特定非営利活動法人「多様な学びプロジェクト」アンケート結果より引用  
あなたが行政に望むものを選んでください



不登校児の保護者が行政に求める支援

**Q** 3年・4年度の市内の不登校児童生徒数は。

**A** **教育部** 3年度は小学校約50人、中学校約120人、4年度は小学校約60人、中学校約150人。

**Q** 教育支援センター（ふれあい教室）に通っている児童生徒数は。

**A** **教育部** 小学生10人、中学生16人。

**Q** 当事者の声を聞いて、支援を考えては。①市でも起こりうるトラブルを予防する方策は。②諸外国の子どもたちの現状を把握しているのか。

**A** **教育部** 児童や保護者の声を聞きながら改善できるところはしていく。

LGBT法への対応は



新風コスモスの会  
のた 野田 えり

**Q** 今後の取り組みは。

**A** **市長** 全ての人が安心して生活できるよう留意して進める。教育現場では、より配慮を持って進めていく。

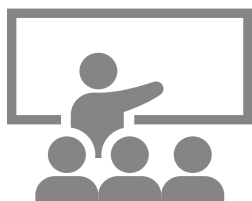
**A** **市民部・教育部** ①市民が安心して生活できるように、啓発や周知を図っていく。②個別には把握していない。



# 京丹後市議会と 議員研修会

10月31日、友好都市である京丹後市議会が来庁され、5年ぶりに研修交流会を実施。木津川市議会の活性化と議会運営の取り組みについて説明を行い、その後3つの分科会に分かれ研修交流を行った。

分科会では「内水対策、木津川アートについて」をテーマに木津川市の現状課題と取り組みを両市議会議員が活発に意見交換を行った。



木津町時代から交流を続けている京丹後市との議員研修交流会が5年ぶりに復活

木津川市議会は、令和6年能登半島地震の被災地の1日も早い復興復旧を願い、有志で義援金を送付することとしました。

## 高の原駅前開発に地元要望を

### 地元への協力を業者に依頼する

**Q** イオンモール高の原の北側用地の活用計画は。

- ① 開発計画の内容は。
- ② 地域貢献の開発を計画されているが市の評価は。
- ③ 環境や福祉に配慮した建築物の補助制度は。
- ④ マンション西側の歩道を3mに拡幅を。

**A** 市長・健康福祉部他

- ① イオンモール高の原が土地を購入し、地域貢献を考慮して開発する。
- ② 子育て世帯に対するファミリーサポートや災害ボランティアの充実、木津西圏域における社会福祉協議会の新たな活動拠点として期待している。



新風コスモスの会  
もりもと たかし  
森本 隆

- ③ 京都府産木材を使えば府の補助制度がある。
- ④ 歩道拡幅は事業者にお願いする。

### 高齢者の地元雇用促進を

**Q** 生涯現役を目指して高齢者の雇用促進と地域の活性化を図れ。

- ① 市の高齢者雇用への委託事業等は。
- ② 地域コミュニティ表彰制度等を導入できないか。

**A** 健康福祉部 ① 社会福祉協議会への支援やシルバー人材センターへの公共事業を発注するなど

- ② 先進事例を参考に表彰内容や対象を検討する。



3年後に完成をめざす高の原駅前開発予定地（相楽台1丁目）

# 組 合 議 会 報 告

## 4年度決算を認定

(加茂笠置組合)

10月24日、定例会開会。  
認定1件を審議。

○4年度決算

収入15億20万円、支出13億3万円。157万円の黒字。

案2件を審議。  
一般質問2人。

全員賛成で認定

○4年度病院会計決算

収入9億8077万円、支出87億8388万円。3億9689万円の黒字。

計決算

○4年度老健やましろ会計決算

収入4億6932万円、支出5億791万円。3億59万円の赤字。

全員賛成で認定

病院のリハビリ病床を新設のために、4年10月から入所者数を減らしたことにより、3年度より赤字額が増加。

## 新庁舎建設工事契約

(相楽中部消防組合)

11月27日、定例会開会。議案6件、同意1件、認定1件を審議。

○公平委員に藤木美能里氏(木津川市)を再任。

○4年度決算

収入19億1232万円、支出18億7547万円。3685万円の黒字。

賛成多数で認定

○5年度補正予算第1号工事入札等の結果により2億9442万円減額。  
より739万円増。  
全員賛成で認定

○4年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計決算

収入7億5458万円、支出7億3332万円。2126万円の黒字。

事業の廃止に伴い、基金出資金を構成市町村などに返還した。

全員賛成で認定

## 4年度決算を認定

(相楽広域行政組合)

11月27日、定例会開会。認定2件、議案4件を審議。

一般質問1人。

○4年度一般会計決算

収入2億5594万円、支出2億5049万円。545万円の黒字。

そうらく衛生センター

の業務委託料の増加などにより、分担金が3年度

全員賛成で認定

## 4年度決算を認定

(環境施設組合)

11月29日、定例会開会。認定1件、議案2件、発議1件を審議。

一般質問2人。

○4年度一般会計決算

収入7億2289万円、支出7億1586万円。703万円の黒字。

## 4年度決算を認定

(山城病院組合)

11月24日、定例会開会。承認3件、認定2件、議



5年4月にオープンしたリハビリ病棟 (京都山城総合医療センター)

# 市民と議会のつどい

Q 市民の質問  
A 議員の回答

4年度決算と9月定例会の内容で市民の皆さんと意見を交換した。

## 東部交流会館 (参加者12人)

Q 補正予算特別委員会で修正案が可決したのに、本会議では修正案が否決された。本会議で覆るなら委員会では議論するのは無駄ではないか。

A 委員会では時間の制限はなく議論を尽くしている。本会議での議決が最終結論となる。

Q JR奈良線複線化事業は、多額の費用負担が予想される。人口減少、少子高齢化の現在、本当に必要な事業なのか。

A 京都と奈良を結ぶ重要な路線である。課題はあるが、完成を目指している。



東部交流会館

## 加茂文化センター (参加者9人)

Q 放課後児童クラブ指導員の資格要件を緩和することはどうかと思う。

Q この「市民と議会の集い」は、毎回同じ顔ぶればかりが来ているように思う。もっと若い人、女性など多様な市民が参加しやすい形態に変えた方がいいのではないか。

A 今後、多様な市民の方の参加を促したいと検討しているところである。

善、働くものを守るという立場を打ち出すべき。

A 国の制度改正によるもので、成り手不足の状況下で認めたものである。

Q 歴史文化＆フードツーリズム造成事業に2100万円も計上されている。財源も含めて具体的にどんな事業なのか。

A 事業費の約60%が国庫補助金で、残りは市の一般財源を支出する。観光庁のコンテンツ支援事業で、国宝鑑賞や美食体験など。

Q マイナカードの情報が管理が信用できない。マイナ保険証を持たないものはどうなるのか。

A カードを持っていないことで排除されるものではない。健康保険証は6年秋に廃止予定だが、資格確認証が交付される。



加茂文化センター

## アスパアやましろ (参加者8人)

Q 市の貯金が約98億円、借金が約305億円ある。貯金を崩して返済すればいいのではないか。

A 世代を超えて負担するため、事業費を平準化するなどの理由から一括返済をしない。

Q 副市長2人制について、どのような議論があったのか。

A 賛成意見は、副市長1人では多忙で、出張等



アスパアやましろ

で不在が多い。業務が多岐に渡り、増員が必要である。

反対意見は、人件費が高額なこと。市長は6月の議員提案では発言せず、9月に唐突に提案した。

Q 河川に溜まった土砂のしゅんせつやマンホールの陥没など、危険を感じる事柄についての要望が通らない。

A 緊急に措置を講じる必要がある場合は対応し、それ以外の場合は、予算に応じて順次補修、改善が図られるものと考えている。



## 市議会中継 スマホに対応

ぜひ、ご利用ください。  
今後も、より開かれた議会を目指し取り組んでいきます。

<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>





# わたしの意見

## 免許証返納



みたに たくや  
三谷 卓哉 さん  
(山城町椿井)

薬局勤務の私は時より患者様に尋ねられます。「免許証を返納した後、病院やスーパーはどう行ったらいいのかな」と。

最近では乗り合いタクシーなども考えられているようですが、この辺りではタクシーの数も減っているように思います。お年寄りが増えている世の中、免許証返納を勧めるのは良いことです。その後の生活をどうクリアしていくのかを、もっと地域でアピールできたらと思います。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(1行12字×16行以内)

## 令和6年 第1回(3月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
2月	15日	木	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
	22日	木	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	26日	月	本会議 (予備日)	
	27日	火	本会議 会派代表質問	
	28日	水	本会議 会派代表質問	
	29日	木	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
3月	1日	金	厚生常任委員会	
	4日	月	産業建設常任委員会	
	5日	火	補正予算特別委員会	
	7日	木	本会議 一般質問	議場(6階)
	8日	金	本会議 一般質問	
	11日	月	本会議 一般質問	
	13日	水	予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	15日	金	予算特別委員会	
	18日	月	予算特別委員会	
	21日	木	予算特別委員会(予備日)	
	22日	金	議会運営委員会	
	25日	月	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	26日	火	本会議 (予備日)	

- ・日程は、変更になる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・インターネットで市議会の生中継をご覧いただけます。ぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。
- ・議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録は、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。

## 編集後記

今年（き）は元日から大変なことが続きました。能登半島地震で亡くなられた方々にお悔やみと、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。

さて、2024年は甲辰（きのえたつ）です。陰陽五行説によると、甲は植物が成長するようにどんどん勢いを増していくという意味があるそうです。

広報編集委員も2年目となり、甲のごとくパワーアップして行きます。

そして、議会だよりを市民の皆さまに読んで頂けるよう工夫して参ります。

### 広報編集委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 西山 幸千子 |
| 副委員長 | 柴田 はすみ |
| 委員   | 野田 えり  |
| 委員   | 堤 征一郎  |
| 委員   | 小見山 正  |
| 委員   | 山本 しのぶ |
| 委員   | 兔本 尚之  |
| 委員   | 宮嶋 良造  |
| 委員   | 高岡 伸行  |

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通 .....

TEL 0774-75-1240  
FAX 0774-72-8952  
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp